

平成23年度事業計画

平成23年度における事業計画を次のとおりとする。

第1 基本方針

青少年の福祉向上に寄与するため、財団の寄付行為、施設の設置目的を踏まえ、北海道の施設運営にかかわる方針と十分な調整を図りながら、厳しい財政状況に対応するため、一層の経費削減や各事業ごとの収益性の向上を目指した運営を図ります。

第2 事業の推進

平成23年度の事業推進に当たっては、利用者の安全、安心を第一に心がけ、効果的な施設の推進及び効率的な運営を図ります。

1 宿泊・会議研修

平成23年度においては、近年、企業等の経営状況及び各種団体の経費節減からの利用頻度、宿泊日数、人員が減少しているところであるが、次の事項に重点を置き利用者増を図ります。

- ① 小・中学生の宿泊体験学習の場として札幌以外の学校に対する利用の促進を図る。
- ② 小・中高生のスポーツ大会や文化活動など札幌での活動拠点として夏・冬を利用した、道外のスポーツ団体等にも利用の促進を図る。
- ③ スポーツ関係の講習会及び大会などの利用の促進を図る。
- ④ 大学等のサークル活動の拠点として利用の促進を図る。
- ⑤ 顧客である企業・団体に対し、利用を働きかけるとともに系列会社等への利用の促進を図る。

【利用目標】

(1) 宿泊

23年 計画	宿泊人数	12,027人	売上額	3,8872千円
--------	------	---------	-----	----------

(2) 会議・研修

23年 計画	利用区分数	1,580区分	売上額	12,404千円
--------	-------	---------	-----	----------

2 プール・体育館

平成23年度においては、次の事項を重点的に事業展開を図ります。

- ① 体育館の利用率は、冬季間は高利用率であるが、夏場は70%程度で推移しているため、各種スポーツ団体やクラブチームの室内競技関係団体に対し、夏季の体育館の利用促進を図る。
- ② ここ数年は趣味やスポーツの多様化や子供の減少傾向等から水泳教室の加入者が減少しており、募集に当たっては「広報誌さっぽろ」をはじめ、地域タウン紙の掲載を通じて周知を図るほか、特に近隣地域には、水泳による健康増進も併せて、プール利用及び水泳教室のPR活動を図る。

【利用目標】

(1) プール事業

1) 水泳教室

23年 計画	受講者〔9コース〕	1,585人	売上額	16,653千円
--------	-----------	--------	-----	----------

2) 一般利用

23年 計画	入場者	10,495人	売上額	4,868千円
--------	-----	---------	-----	---------

(2) 体育館事業

1) 一般利用（区分利用）

23年 計画	利用区分	1,760区分	売上額	8,100千円
--------	------	---------	-----	---------

2) スポーツ教室【テニス】

23年 計画	受講者〔2コース〕	157人	売上額	1,117千円
--------	-----------	------	-----	---------

3 ホール・リハーサル室

平成23年度においては、照明・音響設備等の劣化から発表会等が減少しているところであるが、次の事項に留意し管理・運営を図る。

- ① 照明、音響の設備の管理に留意しながら、吹奏楽や合唱の練習を中心とした利用を図るほか、観客を伴う利用については、利用者との調整を図りながら柔軟に対応していく。
- ② リハーサル室の利用については、現状の利用状況を維持しつつ、地域の小規模なサークルの利用を図っていく。

【利用目標】

(1) 利用区分数

23年計画	ホール	208区分	売上額	6,385千円
23年計画	リハーサル室	296区分	売上額	1,536千円

(2) 売上額

23年計画	ホール・リハーサル室	7,921千円
-------	------------	---------

第3 企画事業

1 記念日事業

地域住民の健康増進に資するため、次の祝日にプールの無料開放を実施します。

- ・ 5月 5日 こどもの日
- ・ 10月10日 体育の日

2 自主事業

自主事業として下記の事業を実施します。

- ・ スポーツ歯科講習会
- ・ スポーツ関係の栄養学の講習会
- ・ スポーツ大会（ドッチボール大会）

3 協賛及び後援事業

- ・ JSCA 北海道ブロック春季水泳大会
- ・ JSCA 北海道ブロック強化合宿
- ・ JSCA 札幌地区水泳競技大会
- ・ 南区和太鼓交流会
- ・ 南区りびる芸能の集い

4 利用者還元事業

水泳教室の受講生を対象に、1年間の練習の成果を測定するため、記録会を開催し技術の向上と家族に対して水泳の楽しさ等をPRしていく。

- ・ 実施日 平成24年3月中旬
- ・ 参集者 500人（内 選手 200人）

第4 施設の維持、管理等

施設の良い維持管理を図るため、次の事項を重点的に実施します。

- (1) 日常点検の徹底と故障個所の早期発見による適切な修繕等の実施
- (2) 防災と事故防止の徹底
- (3) 身体の不自由な利用者への適切な対応
- (4) 保健衛生管理の徹底
- (5) 清掃、植栽管理、除雪等施設用地の良好な管理

第5 職員研修等による人材育成

関係機関・団体の研修、講習会等への参加により、職員の資質の向上を図ります。

第6 会議等の開催

財団の運営に必要な次の会議等を開催します。

1 理事会

(1) 第1回 平成23年6月

- ア 評議員の改選
- イ 平成22年度事業報告
- ウ 平成22年度収入支出決算
- エ 平成22年度監査報告

(2) 第2回 平成24年3月

平成24年度事業計画および収入支出予算

(3) その他、必要に応じ開催

2 評議員会

(1) 第1回 平成23年6月

- ア 平成22年度事業報告
- イ 平成22年度収入支出決算

(2) 第2回 平成24年3月

ア 平成24年度事業計画および収入支出予算

(3) その他、必要に応じ開催

3 その他の会議

(1) 北海道、札幌市との連絡調整会議

(2) 定例会議

(3) その他、必要に応じて開催

4 監事監査

平成23年5月 平成22年度事業、収入支出決算

平成23年度収入支出予算

収 入

(単位：千円)

区 分	平成 23 年度予算	平成 22 年度予算	増 減	摘 要
事業活動収入				
事業収入	98,106	102,007	Δ3,901	
使 用 料	72,277	73,886	Δ1,609	
宿泊室	38,872	41,118	Δ2,246	
会議研修室	12,404	12,359	45	
体育館	8,100	7,806	294	
温水プール	4,868	4,570	298	
ホール	7,921	7,921	0	
コインロッカー	112	112	0	
受 講 料	17,685	20,464	Δ2,779	水泳教室等
食堂営業手数料	8,144	7,657	487	
基本財産運用収入	7	7	0	
基本財産運用収入	7	7	0	
雑 収 入	1,712	1,712	0	研修機器利用料等
雑 入	1,712	1,712	0	
補助金収入	139,171	143,299	Δ4,128	
北海道補助金	85,865	102,448	Δ16,583	
札幌市補助金	53,306	40,851	12,455	
合 計	238,996	247,025	Δ8,029	

支 出

(単位：千円)

区 分	平成 23 年度予算	平成 22 年度予算	増 減	摘 要
事業活動支出				
事業費	236,742	244,677	△7,935	
職員費	137,344	149,851	△12,507	
報酬	7,990	7,990	0	
給料	32,720	40,236	△7,516	
職員手当	21,010	26,275	△5,265	
共済費	9,703	10,570	△867	
退職給与金	65,921	64,780	1,141	
運営費	99,398	94,826	4,572	
賃金	34,648	28,285	6,363	
旅費	15	15	0	
消耗品費	1,027	1,027	0	
燃料費	20,635	20,635	0	
印刷製本費	346	346	0	
修繕料	1,590	1,590	0	
光熱水費	24,319	25,071	△752	
通信運搬費	608	608	0	
手数料	4,724	4,724	0	
保険料	915	915	0	
委託料	5,886	6,285	△399	
使用料及び賃借料	2,777	3,408	△631	
備品購入費	36	45	△9	
公課金	1,872	1,872	0	
管理費				
法人管理費	2,254	2,348	△94	
人件費	1,927	2,001	△74	
事務費	327	347	△20	
合 計	238,996	247,025	△8,029	